



# 日本学術会議 学術フォーラム

日時 2020年

# 2月14日(金)

13:00~17:10(12:30開場)

会場

## 日本学術会議 講堂

東京都港区六本木 7-22-34



# 認知症 予防と共生に向けて 学術の取り組み



### Program 【開催時間：13:00~17:10】

13:00-13:10

#### 開会挨拶

山極 壽一 (日本学術会議会長・第二部会員、京都大学・総長)

13:10-13:20

#### キーノート

寶金 清博 (日本学術会議第二部会員、北海道大学名誉教授、コーディネーター)

13:20-14:20

#### 講演第一部「認知症と社会」

【座長】磯部 光章 (日本学術会議第二部会員、榊原記念病院・院長)  
積山 薫 (日本学術会議連携会員、京都大学大学院総合生存学館・教授)

- ◆ 認知症医療とケアの今  
繁田 雅弘 (東京慈恵会医科大学精神医学講座・教授)
- ◆ 認知症と法制度  
— 共生を支える社会のしくみ  
佐藤 岩夫 (日本学術会議第一部会員、東京大学社会科学研究所長・教授)
- ◆ 認知症と生きる社会  
白澤 政和 (日本学術会議連携会員、国際医療福祉大学大学院・教授)
- ◆ ユマニチュードと認知症  
本田 美和子 (独立行政法人国立病院機構東京医療センター総合内科医長)

14:20-14:30 休憩

14:30-15:30

#### 講演第二部「認知症の予防と共生を支える科学技術」

【座長】丹下 健 (日本学術会議第二部幹事・会員、東京大学大学院農学生命科学研究科・教授)  
平井 みどり (日本学術会議第二部副部長・会員、兵庫県赤十字血液センター・所長)

- ◆ Society 5.0が支える認知症社会  
中澤 篤志 (京都大学大学院情報学研究所・准教授)
- ◆ MCIと予防の最前線  
新井 哲明 (筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学・教授)
- ◆ テクノロジーとコミュニティが創り出す  
これからの認知症予防と共生  
宇賀神 敦 (日立製作所ヘルスケアビジネスユニット・CLO)

15:30-17:00

#### パネルディスカッション

#### 「認知症・・・学術会議は何ができるか、 学術会議に何を望むか」

【座長】石川 冬木 (日本学術会議第二部部長・会員、京都大学大学院生命科学研究所・教授)  
小松 浩子 (日本学術会議第二部会員、慶應義塾大学看護医療学部・教授、大学院健康マネジメント研究科・教授)

- ◆ 岡野 智晃 (厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室・室長)
- ◆ 岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野・教授)
- ◆ 井伊 雅子 (日本学術会議第一部会員、一橋大学国際・公共政策大学院・教授)
- ◆ 山脇 成人 (日本学術会議第二部会員、広島大学脳・こころ・感性科学研究センター長・特任教授)
- ◆ 萩田 紀博 (日本学術会議第三部会員、大阪芸術大学アートサイエンス学科学科長・教授)

17:00-17:10

閉会挨拶 渡辺 美代子 (日本学術会議副会長・第三部会員、国立研究開発法人科学技術振興機構副理事)

【主催】日本学術会議 【後援】厚生労働省、日本認知症学会  
【連絡先】日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 (TEL. 03-3403-6295)

参加費無料・事前申込不要